

1. 報告要旨

本企画が目指したのは、日本政府の核燃料サイクル政策について問題提起し、六ヶ所再処理工場の運転開始の無期限延期と、さらには同工場の廃止を求める国内外の圧力を高めることである。

六ヶ所再処理工場は、技術面や経済面はもとより、国際社会からの理解という点においても、商業的に成立する形での運転は困難な状態にある。同工場を運営する日本原燃は、依然として2022度上半期の竣工を掲げているが、操業開始許可の条件となっている追加の安全対策などが難航しており、再び延期される可能性が濃厚である。これは日本原燃の技術力不足に加え、プルトニウム利用の目途が立っていない、すなわち核燃料サイクル計画の破綻によるものだが、なし崩し的に運転が開始され、それが既成事実化されてしまう可能性も否定できない。そうさせないためには、この問題に対する国内外の関心を薄れさせないよう、トランスナショナルな市民社会による不断の監視と圧力が肝要である。しかし実際は、アクティブ試験(2006年)や日米原子力協定更新(2018年)の是非などが議論された頃に比べ、同工場に対する関心は国内外ともに低下していると言わざるを得ない。

そこで本企画では、六ヶ所再処理工場に対する関心と議論を日本だけでなく、国際的にも再燃させるべく、以下を企画・遂行した。それらは、①六ヶ所再処理工場は不要とする政策提言([日本語](#)・[英語](#))の発信、②核燃料サイクルやプルトニウム問題に関する短く分かりやすい[動画](#)([日本語](#)・[英語](#))や[資料](#)の制作・発信、③国の原子力政策の指針となる「エネルギー基本計画」(エネ基)に対する働きかけ(「エネ基」についての[オンライン講演会](#)の開催、「エネ基」政府案に対するパブリック・コメント(パブコメ)への[意見書提出](#)、[パブコメ参加呼びかけ](#)など)、④再処理問題に詳しい国内外の識者を迎えての[オンライン国際シンポジウム](#)の開催、⑤イベント記録動画([講演会](#)・[国際シンポジウム](#))の制作・公開、⑥国際シンポジウムの各報告と提言をまとめた[ポリシーブリーフ](#)の制作・発行、⑦[同報告概要版](#)の制作・発行、などである。

国際シンポジウムでは韓国、中国、米国、日本の再処理と核燃料サイクル計画について、東アジアの安全保障の観点から詳細な報告がなされるとともに、再処理から撤退した英国とドイツの経験が共有され、六ヶ所再処理工場計画の見直しとプルトニウム保有量の削減努力が改めて強調された。参加者は国会議員7名を含む150名ほどとなり、シンポジウムの内容は[国内](#)・[海外](#)メディアに取り上げられた。

以上の活動から得られた成果は、省庁交渉をはじめとする今後の取り組みに活用していきたい。

2. 成果物

1. 動画「[何が特殊？大間原発](#)」(2021.4.16)
2. 動画「[Reconsidering Japan's nuclear policies -ND Energy Policy Project](#)」(2021.4.22)
3. 動画「[アメリカは日本の原子力政策をどう見ているか](#)」(2021.5.18)
4. 動画「[『核のゴミ』中間貯蔵施設共同利用の問題点](#)」(2021.5.19)
5. 動画「[Recommendations on Japan's Nuclear Recycling Policy](#)」(2021.5.20)
6. 動画「[エネルギー基本計画とは](#)」(2021.5.27)
7. 動画「[【問題点】エネルギー基本計画改定](#)」(2021.7.13)
8. 動画「[【解説】エネルギー基本計画と核燃料サイクル](#)」(2021.9.7)
9. 動画「[【パブコメ】弁護士が解説\(第6次エネルギー基本計画\)](#)」(2021.9.24)
10. 動画「[【解説】ドイツの再処理政策と日本](#)」①、②、③、④、⑤、⑥(2021.10～2022.4)

11. オンライン講演会「 原子力政策はようになる？—エネルギー基本計画の改定と原発・再処理の行方 」 (2021.6.18) イベント告知動画 (2021.6.14)、 講演会動画 (2021.9.7)
12. 政策提言「 六ヶ所再処理工場の稼働は必要か—包括的検証と国民的討議を— 」(2021.7.9) 日本語版 ／ 英語版
13. パブリック・コメント「 第6次エネルギー基本計画 」政府案に対するNDの意見 (2021.9.21)
14. 国際シンポジウム「 増えるプルトニウムと六ヶ所再処理工場—核燃料サイクルの現実と東アジアの安全保障— 」(2021.12.18～19) イベント告知動画 (2021.12.16) 第1部「 核燃料サイクルの現実—英独の経験と六ヶ所再処理工場 」動画 (2022.4.29) 第2部「 増えるプルトニウムと東アジアの安全保障 」動画 (2022.4.29) 河野太郎氏ビデオメッセージ シンポジウム報告書概要版「 英独米中韓日からの提言『プルトニウムと六ヶ所再処理工場—核燃料サイクルの現実と東アジアの安全保障』 」
15. 「 世界の再処理事情共有 オンライン国際シンポ 経済性やリスクに課題 」『河北新報』(2021.12.20)
16. 「 破綻したイギリスの核燃料サイクル —セラフィールド再処理工場の終焉と六ヶ所再処理工場の行方 」『ND Policy Brief』 Vol.9 (2022.4.4) 同資料 (2022.5.7)
17. 「 核燃料サイクル国際評価パネル (ICRC) から16年後の再レビュー —何が変わり、何が変わらなかったか— 」『ND Policy Brief』 Vol.10 (2022.4.4)
18. 「 ＜ドイツの経験＞脱再処理とエネルギー転換 」『ND Policy Brief』 Vol.11 (2022.4.6)
19. 「 核燃料サイクルと青森県 —世界自然・文化遺産の地・北のまほろばからの提案— 」『ND Policy Brief』 Vol.12 (2022.4.6)
20. 「 プルトニウムの保有がアジアおよび世界の安全保障にとって持つ意味合い 」『ND Policy Brief』 Vol.13 (2022.4.6)
21. 「 韓国におけるパイロプロセッシング (乾式再処理) 」『ND Policy Brief』 Vol.14 (2022.4.14)
22. 「 中国のプルトニウム・リサイクル計画—現状と問題点 」『ND Policy Brief』 Vol.15 (2022.4.14)
23. 「 日本のプルトニウム政策—出口なき迷走 」『ND Policy Brief』 Vol.16 (2022.4.14)
24. 「 ＜英国の経験＞再処理で取り出されたプルトニウム、生み出された高レベル放射性廃液と放射能汚染 」『ND Policy Brief』 Vol.17 (2022.4.15)
25. 資料「 ドイツが再処理を放棄するに至った経緯と日独比較 」(2021.5.7)
26. 資料「 世界から見た日本のプルトニウム政策 」(2021.6.3)
27. 資料「 再処理のコストとその負担 —核燃料サイクルをめぐる無責任の構造— 」(2021.6.9)
28. 資料「 六ヶ所再処理工場&大間原子力発電所 」(2021.6.17)
29. 資料「 むつ市の中間貯蔵施設 」(2021.6.17)
30. 資料「 再処理政策見直しの歴史 」(2021.7.26)
31. 資料「 エネルギー基本計画と使用済燃料問題 」(2021.7.26)
32. 資料「 エネルギー基本計画と再処理・核燃料サイクル 」(2021.7.30)
33. 資料「 パブリック・コメント制度とは 」(2021.8.31)
34. 「 UK Stops Nuclear Reprocessing, but Sellafield Plant to Remain Open for Decades 」『The Energy Mix』 (2022.1.18)